

# 5

— 平成 24 年度 —

東濃西部広域行政事務組合  
一般会計、特別会計歳入歳出  
決算審査意見書

東濃西部広域行政事務組合監査委員

東 広 監 第 1 号  
平成25年7月22日

東濃西部広域行政事務組合  
管理者 多治見市長 古川 雅典 様

東濃西部広域行政事務組合

監査委員

尾関 恵一

監査委員

大島 正弘

平成24年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会計  
歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条  
第2項の規定により審査に付された平成24年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、  
特別会計歳入歳出決算について審査した結果、次のとおり意見を付して提出します。

1 審査の期日 平成 25 年 6 月 27 日

2 審査の対象

- (1) 平成 24 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成 24 年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計歳入歳出決算
- (3) 平成 24 年度東濃看護専門学校事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 平成 24 年度東濃西部少年センター事業特別会計歳入歳出決算
- (5) 平成 24 年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (6) 平成 24 年度東濃西部広域行政事務組合各基金運用状況

3 審査の結果

審査に付された決算書に基づき、歳入歳出関係諸帳簿並びに証拠書類を照合した結果、決算計数は符合して誤りのないことを確認した。

4 決算の概要

平成 24 年度における当組合の 5 会計の決算総額は、歳入 346,646,107 円、歳出 341,317,988 円で、歳入歳出差引額は 5,328,119 円で、主なものとして、一般会計で 1,684,458 円、看護学校特別会計で 2,330,123 円となっている。

主な歳入財源である各市負担金については、総合計が 189,800,000 円で、全体の 54.8% を占めており、圏域住民一人あたり 878 円の負担となっている。

(1) 一般会計

◎ 歳入について

第 1 款 分担金及び負担金

一般経費負担金として 27,509,000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。

(単位：円)

市 名	多治見市	瑞浪市	土岐市	合 計
金 額	11,345,000	7,538,000	8,626,000	27,509,000

第 2 款 使用料及び手数料

畜犬登録手数料、注射済票交付手数料及び再交付手数料として、9,387,410 円が収入となっている。

第 3 款 繰越金

前年度繰越金として、1,765,726 円が収入となっている。

第 4 款 諸収入

雑入で嘱託職員の雇用保険個人負担分 21,095 円となっている。

◎ 歳出について

第 1 款 議会費

当年度組合議会は定例会 2 回が開催されている。支出済額 126,603 円のうち主な支出は議員報酬の 115,000 円であった。

第 2 款 総務費

総務費は予算現額 28,162,000 円に対し、支出済額が 27,515,650 円となっている。

主な支出は一般管理費で職員等の人件費 25,305,644 円となっている。

### 第3款 衛生費

衛生費は予算現額 9,553,000 円に対し、支出済額が 9,356,520 円となっている。  
主な支出は 3 市への畜犬登録事務交付金が 5,822,763 円、嘱託職員等の人件費が 2,097,590 円である。

## (2) ふるさと活性化基金特別会計

### ◎ 歳入について

#### 第1款 県支出金

消費者行政活性化基金事業費補助金として、2,709,995 円が収入となっている。

#### 第2款 財産収入

ふるさと活性化基金の運用利息として、19,650,163 円が収入となっている。

#### 第3款 繰越金

前年度繰越金として 111,913 円が収入となっている。

#### 第4款 諸収入

雑入で嘱託職員の雇用保険個人負担分 6,608 円となっている。

### ◎ 歳出について

#### 第1款 総務費

歳出総額は 13,855,160 円となっており、2 目ふるさと振興費の主な支出は、東濃西部ふるさと活性化基金補助金 3,000,000 円、広域自主研修事業委託料として 1,684,332 円となっている。

平成 24 年度の補助対象事業及び補助金額は次のとおりである。

事業名	補助金額(千円)
多治見市(ビジネスフェア「き」業展に対して補助)	1,500
瑞浪市(夢づくり地域交付金事業の2対象事業に対して補助)	600
土岐市(まちづくり支援事業の7対象事業に対して補助)	900

また、平成 24 年度広域自主研修の実施結果は次のとおりである。

研修内容	対象	受講者数
キャリアデザイン研修	一般職員	23 名
事務ミス防止研修	一般職員	20 名
技能労務職員研修	一般職員	20 名
法制執務研修	一般職員	20 名
政策法務研修	一般職員	18 名
タイムマネジメント研修	一般職員	20 名

3 目消費生活相談費の主な支出は、嘱託職員等の人件費 1,569,668 円、小型乗用車等の備品購入費 1,522,385 円となっている。

#### 第2款 商工費

歳出総額は 7,915,750 円となっており、主な支出は、観光パンフレットの増刷費

用として 2,582,580 円、東濃西部地域観光宣伝番組制作料として 3,675,000 円となっている。

(3) 東濃看護専門学校事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

運営費負担金として 57,982,000 円、施設費負担金として 26,304,000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

区 分	運営費負担金	施設費負担金	計
多治見市	16,451,000	11,206,000	27,657,000
瑞浪市	5,914,000	4,274,000	10,188,000
土岐市	35,617,000	10,824,000	46,441,000
合 計	57,982,000	26,304,000	84,286,000

第2款 使用料及び手数料

使用料及び手数料は 32,279,000 円で、主な内訳は授業料 27,120,000 円、入学金 4,200,000 円、入学試験料 650,000 円となっている。

第3款 財産収入

看護専門学校財政調整基金の運用利息として 25,205 円が収入となっている。

第4款 繰入金

財政調整基金繰入金として 1,658,580 円が収入となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として 1,000,000 円が収入となっている。

第6款 諸収入

諸収入は 9,253,926 円で主な内訳は、教材実習費 4,068,000 円、施設整備協力金 4,950,000 円となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は 99,870,174 円となっており、主な支出は職員等の人件費 82,089,934 円、消耗品費、光熱水費、修繕料などによる需用費 5,796,705 円、施設清掃及び空調設備点検等の委託料 5,083,658 円、パソコン及びモデル人形格納ケース等の購入による備品購入費 984,480 円、その他学校運営に係る費用となっている。

第2款 公債費

公債費として元金 24,466,008 円、利子 1,836,406 円を支出した。

公債費の支出及び平成 24 年度末未償還元金は次のとおりである。

(単位：円)

区 分	支 出 内 訳		借入年月日	24年度末 未償還元金
	元 金	利 子		
普通債	1,205,591	39,929	H5.5.7	0
〃	23,260,417	1,796,477	H6.5.6	24,271,367
計	24,466,008	1,836,406		24,271,367

(4) 少年センター事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

運営費負担金として12,805,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位:円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
6,800,000	2,370,000	3,635,000	12,805,000

第2款 繰越金

前年度繰越金として、950,128円が収入となっている。

第3款 諸収入

嘱託職員雇用保険の自己負担分として22,992円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 教育費

歳出総額は13,172,351円で、主な支出は嘱託職員等の人件費7,932,786円、旅費の指導員費用弁償分2,356,000円である。

年度別の指導状況及び少年相談件数は次のとおりである。

年度	平成24年度	平成23年度	比較
活動回数 (回)	423	450	△27
活動人員 (人)	1,831	1,810	+21
指導人数 (人)	129	158	△29
電話相談 (件)	69 (47)	49 (37)	+20
面接相談 (件)	35 (39)	22 (8)	+13
メール相談 (件)	21 (10)	43 (11)	△22

※ ( ) 内は相談人数を表す。

(5) 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

組合負担金として65,200,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位:円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	中津川市	恵那市	合計
80,000	12,630,000	17,830,000	24,230,000	10,430,000	65,200,000

第2款 県支出金

岐阜県地域医療確保事業費補助金として9,000,000円の収入となっている。

第3款 財産収入

東濃地域医師確保奨学基金の運用利息として、203,366円が収入となっている。

第4款 繰入金

基金繰入金として68,800,000円の収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は143,203,366円で、主な支出は平成20年度4名分の貸付金14,400,000

円、平成 21 年度 5 名分の貸付金 12,000,000 円、平成 22 年度 5 名分の貸付金 12,000,000 円、平成 23 年度 3 名分の貸付金 7,200,000 円、平成 24 年度 8 名分の貸付金 22,800,000 円、東濃地域医師確保奨学基金積立金 74,403,366 円となっている。

#### (6) 各基金運用状況

##### ①東濃看護専門学校財政調整基金

本基金は東濃看護専門学校施設の整備改善、災害若しくは事故により生じた経費の財源又はやむを得ない理由により生じた経費の財源に充てるために設置されたものである。

平成 23 年度末基金残高 20,812,883 円に平成 23 年度決算剰余金の内 1,580,855 円と平成 24 年度の基金運用収入 25,205 円を積み立て、ガス給湯器取替工事費用等 1,658,580 円を取り崩した。平成 24 年度末残高は 20,760,363 円である。

##### ②ふるさと活性化基金

本基金は東濃西部地域の振興整備の事業に資するため設置されたものである。

消費者行政活性化事業費補助金 2,709,995 円及び平成 24 年度の基金運用収入 19,650,163 円を各種事業費に充てたのち、4,735,000 円を基金に積み立てた。平成 24 年度末残高は 1,015,153,000 円である。

##### ③東濃地域医師確保奨学基金

本基金は東濃地域医師確保奨学資金等の貸付のための経費に充てるために、設置されたものである。

岐阜県地域医師確保事業費補助金 9,000,000 円、各市からの負担金 65,200,000 円及び基金運用収入 203,366 円を積み立て、平成 24 年度貸付額 68,400,000 円及び事務費 400,000 円を取り崩した。平成 24 年度末残高は 95,158,499 円である。

## 5 指摘事項

要望事項は次のとおりであるので、今後はこれらの事項に留意し、事務に取り組んでいただきたい。

### 【一般会計】

狂犬病予防接種について、まだまだPRが不足しているように感じる。飼い主は必ず予防注射を受けなければいけないんだという意識になるように一層の啓発に努められたい。

### 【ふるさと】

消費生活相談の事例は、日々高度化なおかつ広域化しており、たいへん難しくなっている、そのためにも、この事業が充実されていくことを期待している。

活性化補助金について昨年も要望したが、陶磁器フェスティバルだけでなく、ふるさとの活性化につながるような使い道を、引き続き検討されたい。

### 【看護学校】

この地域に看護師を定着させるために修学資金の制度を新たに創設され、この制度が今後うまく機能していくことを期待している。しかし、看護師不足は深刻な問題となっており、看護師の養成は必要不可欠である。本校が地域医療に貢献できるように、引き続きこの地域の看護師養成に努められたい。

建設費の償還が無事終了し、各市の負担が少し軽くなることは喜ばしいことであるが、施設の老朽化に伴い、今後大きな修繕費用がかからないように、早め早めの対応に努められたい。

### 【少年センター】

青少年の健全育成に対して、日々努力されていると理解している。

今、子どもたちにとって一番問題となっている中途退学者の対応について、適切に対処する機関ないことに深く憂慮している。大変困難なこととは思いますが、少年センターにその問題を解決していく一翼を担っていただきたい。

### 【医師確保修学資金】

この地域の医師不足はいまだ解消されているとはいえないので、この事業は引き続き継続することを希望する。